

清水看護専門学校  
〒424-0911  
静岡市清水区宮加三 1221-5  
電話番号: (054) 336-1136  
FAX: (054) 336-1135  
電子メール: smz-kango@city.shizuoka.lg.jp

静岡看護専門学校  
〒422-8074  
静岡市駿河区南八幡町 8-1  
電話番号: (054) 288-1230  
FAX: (054) 288-1390  
電子メール: szk-kango@city.shizuoka.lg.jp

## 静岡市立清水看護専門学校 静岡市立静岡看護専門学校

# 令和6年度(令和7年度入学生) 入学試験問題

### ◆ 推薦入学試験

試験日 令和6年 11 月 7 日

学科試験科目

「現代の国語・言語文化(現代文のみ)」

「英語コミュニケーション I・II (リスニングは除く)」

### ◆ 一般入学試験

試験日 令和7年 1月7日

学科試験科目

「現代の国語・言語文化(現代文のみ)」

「英語コミュニケーション I・II (リスニングは除く)」

「数学 I・数学A」

※「現代の国語・言語文化(現代文のみ)」は、著作権者の許諾が得られなかったため非公開となります。

(推薦) 静岡市立清水看護専門学校

令和七年度生 入学試験問題 (国語)

(答えは全て別紙の解答用紙に記入すること)

受験番号

氏名

一次の文章を読んで、後の問い(問1～問7)に答えなさい。

情報通信機器の発達であらゆる情報が世界に④シントウし、人々の衣食住に大きな影響を与え始めている。そこに権力の行使はない。しかし人々の欲望を駆り立てる情報によって、世界は均一化し、文化は消えつつある。

情報通信機器によるプラットフォームが世界を制する現代は、権力の在り処が分かりにくくなった。しかしそこには非常に大きな力が働いている場合がある。情報を集め、情報を操作して利用しようとするIT企業はAな権力組織ではない。だが、その情報に接することのできない人たちは排除されていく。あるいは悪意を持った人々がSNSなどを悪用してBに誤情報を流し、世論を誘導することさえある。

現代の社会では、これまで⑥ソウゾウもなかった形で不平等が生まれている。情報通信機器が様々な文化のあいだをフラットにつなぐことで、そこに見えない権力が生じ、階層ができる。世界は見事に、情報文明によるCな社会となったのである。

これまで人類は、対面で付き合い、目の前にいる他者に配慮することによって平等性をつくってきた。土地の特性に合わせ不平等が生じないよう工夫してきた。

ところが情報の大流通によって、文化は消失した。これまで不平等をなくすためには権力を倒せばよかったが、現代ではその権力が見えにくくなった。これが今、直面している大きな危機なのだ。

人類は共感力の方向性を誤ったがゆえに、①闘争と暴力が支配する社会を助長している。哺乳類と霊長類と人間の死亡率を比較し、集団間の暴力によって死亡した一〇〇〇人あたりの人数を計算したところ、哺乳類に対し霊長類は数倍高い死亡率だったという論文が、二〇一八年「ネイチャー」誌に発表された。その理由は、霊長類が集団でなわばりを構えて敵対する傾向が強いからと見なされている。

人類の祖先も、今から五〇〇〇年前までは他の霊長類と同様の比率だった。それが五〇〇〇年から三〇〇〇年前、巨大文明が現れた時代に一気に変動し、死亡率は一〇倍以上に急上

昇している。

農耕牧畜が登場した際、集団間の暴力は増えたが、初期の暴力の増大は大きくなかった。その後、農耕地が拡大して支配と被支配の構造が生まれ、君主制が登場して巨大文明が生まれ、暴力は激増した。そしてその直後に世界三大宗教が生まれる。キリスト教、イスラム教、仏教だ。まさに人間の文明による暴力を解釈し、それを軽減しなくてはならない時代が到来したのだ。

繰り返しになるが、暴力や戦争は、人間の本性ではない。<sup>②</sup>言葉によつて人間が作りあげてしまった虚構なのだ。人間の共感力はその虚構を強固なものにしてしまった。虚構が敵対意識をつくり出し、暴力を正当化してしまったのだ。

今、世界中の政治家は、人間の本性が悪だと思ひ込んでいるように見える。

だからこそ人間の本性を抑えつける必要がある、人々が平和に暮らせるよう、秩序をもたらすためには管理するための権力が必要で、それが政治家の役割だと考えている。

しかし、オランダの若き歴史家でジャーナリストのルトガー・ブレグマンが著わした『希望の歴史』は、人間の「性悪説」を見事に⑥クツガエしてくれる。

彼は有名なスタンフォード大学の囚人実験や、ミルグラムの電気ショック実験などの欺瞞<sup>ぎまん</sup>を暴いた。人間の本性を悪だと考える人たちが信じている歴史的なエピソードのウソを⑦ホウフに紹介しており、人間は本来助け合う心に満ちていると実感できる。この本は、人間の本性を性善説として解釈したら、世界はどう見えるだろうかと問いかけているのだ。

人間は共感力をもつて他人同士が助け合うことに喜びを見出し、社会をつくってきた。この本ではホッブズの「万人の万人による闘争」も、ダーウィンの「自然淘汰<sup>じょうた</sup>」の社会進化も⑧懐疑的に見られている。まさにその通りなのではないかと私も思う。

**D**、いまだに、戦争は避けられない、戦争は人間の本能だ、と考える人々が多い。この「戦争は人間の本性だ」という考えには、ある背景がある。

オーストラリアの人類学者、レイモンド・ダートは、一九二四年に南アフリカで、約二五〇万年前のアウストラロピテクス・アフリカヌスという人類の古い化石を発見した。そしてダートは、第二次世界大戦直後の一九五〇年代になって突然、人間にとって戦争はずっと古い現象だったと言ひ始めた。

ダートは、二〇〇万年前、猿人の時代から人間は戦い合っており、その証拠として古い人類の化石を見つけたのと同じ場所で頭蓋骨が陥没している化石を見つけた、人類は石器のような道具を使う前に動物の骨を道具にしていたと主張した。頭蓋骨の陥没は、骨でつくった棍棒<sup>こんぼう</sup>で人間同士が殺し合っていた跡と見なして、だから戦争は人間にとって本性なのだ、というのである。

しかし今、<sup>③</sup>この仮説は完全に否定されている。ダートは動物の骨を使って撲殺したと主張したが、その傷は、洞窟内の岩石が落下した結果できたもので、頭骨にあいた穴は、ヒョウ

の牙とぴったり一致したため、ヒョウに食べられたものとわかった。E 自然災害や他の動物の餌食になっていたことが証明されたのだ。人間同士が殺し合った跡ではないことが多くの人類学者、生物学者の調査・研究によって明らかになり、ダートの説は間違いだったとわかった。

人間が初めて狩猟のために石器を使用して槍をつくったのは五〇万年前である。F その頃の石器はただ木の先につけられているだけで、投槍ではなく、殺傷力も低かった。

人間が狩猟によって社会をつくったという説もあったが、これも間違っている。人間は狩猟される側として、いかに安全を確保するか、④安全のためにいかに仲間と協力するかが集団生活の主な動機だった。肉食動物の脅威から逃れるために仲間同士で助け合い、安全確保を最優先することによって、社会がつけられてきたと考えるほうが自然だろう。

人間が狩猟者になったのは、進化の過程においてはまだ新しいことなのだ。

人間の本性は善であり、共感力を発揮して互いに助け合う社会をつい最近までつくってきたというのが私の考えで、その本質に従えば、もつとその方向性を伸ばせるのではないだろうか。歴史の見方を誤り、戦争を本能だと④コウテイしてしまう人たちがいるが、間違いであることは広く知られるべきだろう。

(山極壽一『共感革命―社交する人類の進化と未来』による)

※なお、出題に際し、表記を一部改めた箇所がある。

【問1】二重傍線部㉔・④について、カタカナの部分に漢字に、漢字の部分にひらがなに、それぞれ改めなさい。

【問2】文章中の空欄A・B・Cに入る語の組み合わせとして最も適切なものを、次のア～エの中からひとつ選び、記号で答えなさい。

- |   |      |       |         |
|---|------|-------|---------|
| <span style="border: 1px solid black; padding: 0 2px;">ア</span> | A 私的 | B 意図的 | C 地方分権的 |
| <span style="border: 1px solid black; padding: 0 2px;">イ</span> | A 公的 | B 恣意的 | C 民主主義的 |
| <span style="border: 1px solid black; padding: 0 2px;">ウ</span> | A 私的 | B 恣意的 | C 制限君主的 |
| <span style="border: 1px solid black; padding: 0 2px;">エ</span> | A 公的 | B 意図的 | C 中央集権的 |

【問3】文章中の空欄D・E・Fに入る語として最も適切なものを次の選択肢から選び、それぞれ記号で答えなさい。

- |   |     |   |     |   |     |   |     |
|---|-----|---|-----|---|-----|---|-----|
| <span style="border: 1px solid black; padding: 0 2px;">ア</span> | しかも | <span style="border: 1px solid black; padding: 0 2px;">イ</span> | しかし | <span style="border: 1px solid black; padding: 0 2px;">ウ</span> | つまり | <span style="border: 1px solid black; padding: 0 2px;">エ</span> | だから |
|---|-----|---|-----|---|-----|---|-----|

【問4】傍線部①「闘争と暴力が支配する社会」とあるが、これとは逆に、筆者が「共感力」を正しく使用すれば実現可能だと考えている社会を表している箇所を、二〇字以内で文章中からそのまま抜き出しなさい。

【問5】傍線部②「言葉によって人間がつくりあげてしまった虚構」について、生徒Xは理解を深めるために、生徒Yと話し合った。次の【会話】を読み、後の(i)・(ii)・(iii)の問いに答えなさい。

【会話】

生徒X…この「虚構」って言葉、難しいよね。

生徒Y…たしかに。辞書で調べてみよう。…あ、「つくりごと」「フィクション」って書いてあるよ。ということは、前後も含めてよく読んでみると、ここで筆者が言いたいことは「(i)」ってことになるんじゃないかな。

生徒X…なるほどね。筆者が言いたいことが少しずつ分かってきたよ。じゃあ、(ii)暴力とか戦争って、そもそもどうやって生じるんだろう。

生徒Y…筆者はこの文章の少し前の箇所で「戦争の起源にあるのは言葉の持つ類推、比喩、アナロジーだ。言葉は世界を、集団の内と外とに切り分けた。」って述べていて、ちよつとヒントになりそうな気がする。

生徒X…この本全体を読んだんだ。すごい。でも、それってどういうこと？

生徒Y…うーん…。これは筆者も言ってるんだけど、例えば、自分の集団を守るために、別の集団をオオカミみたいに危険な存在だって敵視することで、自分の集団がより結束する、みたいなことなんじゃないかな。本来は敵じゃなくても、「あの集団はオオカミみたいだ」って比喩で言えば、敵視する気持ちに簡単に共感しやすいよね。

生徒X…なるほど。わざわざ内と外を区別することで敵対関係をつくり出して、共感でそれを増幅させるってわけだね。先生は、共感する力はとても大事だっていつも言うけれど、そう考えると、共感って良い面ばかりでもないのかな。

生徒Y…そうなのかも。筆者もSNSの例を挙げているけれど、SNSを見ているときに、誰かに対する強い言葉が飛び込んできて、自分は言われている当事者じゃないのに、すごく苦しい気持ちになることがあるよ。

生徒X…分かる。逆に、すごく落ち込んでいたとき、関係ない誰かのふとした言葉から気持ち楽になれたこともあったな。こういうのって(iii)言葉の力があるからこそ、自分の意に反して心が強く動かされるってことだよな。言葉ってコントロールが難しいことが分かったけど、どう使っていくのが良いんだろう。

(i)【会話】中の「(i)」に入る内容として最も適切なものを、次のア～オの中からひとつ選び、記号で答えなさい。

ア 暴力や戦争は人間の本質だから人間は悪だという主張は事実ではなく、むしろ人間自身の言葉によってつくり出された根拠のないものだ

イ 暴力や戦争を引き起こす本質を持つ人間を管理する権力が必要だとする政治家の主張はつくりごとだが、平和への戦争だけは正当化する必要がある

ウ 君主制によって暴力や戦争は激増したという主張は事実だが、宗教が暴力や戦争を言葉で解釈することで軽減してきたという主張はフィクションだ

エ 人間は善を本質とするので暴力や戦争そのものがつくりごとにすぎないという主張は事実ではなく、むしろ人間の本質はそもそも悪である

オ 巨大文明が生まれたことで暴力が激増したという主張には根拠がないので、農耕地の拡大で生じた支配と被支配の構造をフィクションだと気づく必要がある

(ii)【会話】中の傍線部(ii)「暴力とか戦争って、そもそもどうやって生じるんだろう」という生徒Xの疑問に対する、生徒Yとの話し合い全体を踏まえた解答の具体例として適切ではないものを、次のア～オの中からひとつ選び、記号で答えなさい。

ア 為政者は、国内の秩序が乱れたときに戦争映画をつくり、それまでは特に敵ではなかった国外の相手を敵としてつくり出すことで、その敵に向かって国民を結束させようとする。ここで為政者は共感を利用して、争いを生じさせている。

イ アメリカの憲法は人々が幸福を求める権利を認めているが、教育を受けても成果を上げられない者は、自発的に幸福を求めている者とみなされる。成果を上げた者との間に格差が生じ、それが固定されると、その格差に基づく争いが生じる。

ウ 人間が食料生産を始めたことで土地に価値が見出され、その土地からの収穫物の利益を確実に得るために定住化が進んだ。人口が増大して、食料がさらに必要となると、領土拡張の必要に迫られ、他の土地に住む者たちとの間に争いが生じた。

エ 自然のままの人間同士は最初から争いの状態にある。そこに秩序をもたらすためには大きな権力が必要となる。全員がその大きな権力に自分の権利を譲渡して支配されることで、平和な状態が一時的にもたらされるが、争い自体は生じ続ける。

オ 苦境に陥った国家を立て直すことを期待されて登場した独裁者が、自らの権威を高めるために、象徴的な動物をあしらったマークをデザインした。そのマークに魅了されて独裁者を支持する国民と、それを批判する国民との間に争いが生じた。

(iii) 【会話】 中の傍線部 (iii) 「言葉の力があるからこそ、自分の意に反して心が強く動かされる」の具体例として最も適切なものを、次のア～オの中からひとつ選び、記号で答えなさい。

- ア SNSを頻繁に更新しているインフルエンサーをフォローして、その投稿にその都度「いいね」ボタンを押すことで、応援する気持ちを共有し、感動もする。
- イ 数十年前に書かれた小説を読んで、主人公が思わぬ悲劇に見舞われる場面で、時代や場所が異なっているにもかかわらず、自分がその主人公であるかのような気持ちになる。
- ウ 不良少年が教師になった実話を再現したドラマが面白いと聞いてテレビで観て、それまで教師になろうとは考えもしなかったが、教師になることを固く決意する。
- エ 自然風景をあたかも現実の自然であるかのように写しとって描いている絵画を鑑賞して、自分にはとても真似できない高い技術だと非常に感心する。
- オ 応援しているサッカーチームが連敗しているの、そのチームのWEBサイトに応援メッセージを書き込んだら、そのチームの連敗がストップして、驚いた。

【問6】 傍線部③「この仮説は完全に否定されている」とあるが、この文意を説明するものとしてもっとも適切なものを、次のア～オの中からひとつ選び、記号で答えなさい。

- ア 人間は石器を使う前から動物の骨を殺傷の道具にしていたと考えて人間の本性は悪だとするブレグマンの仮説は、肉食動物の脅威から逃れるために仲間同士で助け合い、安全確保を最優先したという事実から、否定されることになった。
- イ 人間の化石にある陥没は岩石の落下やヒョウの牙によってできたものと考えて人間の本性は善だとするブレグマンの仮説は、人間は共感力によって助け合うことで社会をつくってきたという事実から、否定されることになった。
- ウ 人間の化石にある陥没は動物の骨で殺し合ってきたものと考えて人間の本性は悪だとするダートの仮説は、それが岩石の落下やヒョウの牙によってできた痕跡と一致したという事実から、否定されることになった。
- エ 人間の化石にある陥没は岩石の落下やヒョウの牙によってできたものと考えて人間の本性は善だとするダートの仮説は、それが骨でつくった棍棒で人間同士が殺し合っていた痕跡と一致したという事実から、否定されることになった。
- オ 人間の化石にある陥没は岩石の落下やヒョウの牙によってできたものと考えて人間が狩猟によって社会をつくったとするダートの仮説は、人間は肉食動物の脅威から逃れて安全確保を最優先していたという事実から、否定されることになった。

【問7】傍線部④「安全のためにいかに仲間と協力するかが集団生活の主な動機」とあるが、あなたが自身が集団生活を営む際、仲間と協力することにはどのような意義があるのか。経験や見聞きしたこと等の具体例を挙げながら、あなたの考えを述べなさい。二〇〇字以内でまとめること。

(推薦) 静岡市立清水看護専門学校

令和7年度生 入学試験問題 (英語コミュニケーションⅠ・英語コミュニケーションⅡ)

※ 答えは全て解答用紙に記入すること

受験番号

氏名

第1問 下記の1～5のア～エの単語のうち下線部の発音が他と異なるものを1つ選び、記号で答えなさい。

- |    |                        |                     |                        |                      |
|----|------------------------|---------------------|------------------------|----------------------|
| 1. | ア. ch <u>a</u> pter    | イ. <u>a</u> ctual   | ウ. ex <u>a</u> mine    | エ. <u>m</u> ajor     |
| 2. | ア. hist <u>o</u> rical | イ. peri <u>o</u> d  | ウ. socie <u>t</u> y    | エ. <u>c</u> oncern   |
| 3. | ア. str <u>u</u> cture  | イ. statu <u>s</u>   | ウ. <u>o</u> ther       | エ. <u>c</u> ulture   |
| 4. | ア. orig <u>i</u> nal   | イ. organ <u>i</u> c | ウ. individ <u>u</u> al | エ. relig <u>i</u> on |
| 5. | ア. framew <u>o</u> rk  | イ. pow <u>e</u> r   | ウ. <u>w</u> ithin      | エ. forw <u>a</u> rd  |

第2問 下記の1～10の英文の各空所に入れる適切な単語を下記の語群から選び、記号で答えなさい。

1. Raising taxes can ( 1 ) difficulties for people's daily lives.
2. The most basic change does not come ( 2 ) to the elderly.
3. But critics insist that the country still suffers ( 3 ) the infectious disease.
4. There is evidence of economic problems, such as a gap ( 4 ) rich and poor.
5. Most of the people were enthusiastic about their ( 5 ) prospects.
6. Fossil fuel has been questioned recently and change has ( 6 ) .
7. They were encouraged to be ( 7 ) responsible for their own affairs.
8. The governmental policy was relatively successful, but there was public ( 8 ) to others.
9. While some of the members ( 9 ) on his offer, others wish for another plan.
10. Children still look to parents for support in areas ( 10 ) as health and education.

語群

- |              |             |             |           |            |
|--------------|-------------|-------------|-----------|------------|
| ア. objection | イ. occurred | ウ. cause    | エ. easily | オ. between |
| カ. agreed    | キ. from     | ク. economic | ケ. more   | コ. such    |

第3問 次の英文を読んで、下記の質問に答えなさい。

If you are asked “How are you, today?”, what will you answer? Probably, you will say, “I am fine.” or “I am good.” Is there any difference between them? <sup>(A)</sup>Some people may think that “I am fine.” is formal and “I am good.” is informal. ( 1 ) a matter of fact, “fine” is originally French and “good” is Germanic. Actually, English vocabulary consists of Germanic and French languages basically. Germanic words look short, such as “have” and “see.” And French words look long, such as “important” and “satisfy.” The reason why English vocabulary has such a feature is related ( 2 ) the British history of the peoples coming over to Britain.

In the fifth century the Anglo-Saxons, one of Germanic peoples, ( 3 ) to Britain and built the basics of English. In the eighth century the Danes, another of Germanic peoples, invaded Britain and fought with the former inhabitants. As a result, since both were Germanic, they shared the land to live together. The Danes ( 4 ) such vocabulary as “take” and “get” into English. Eventually their languages were united and established Old English.

In 1066, the Normans came over to Britain and fought with the Germanic peoples there. The former inhabitants lost the war and the Normans ruled Britain. The Norman people spoke Old French, one of Latin languages. So, it happened that the rulers spoke French and common people spoke Old English. That is the reason why the ( 5 ) English vocabulary has words from Germanic and Latin languages.

English verbs change grammatically in two ways. “See” changes as “see, saw, seen” and “arrive” does as “arrive, arrived, arrived.” A lot of short verbs from Germanic change irregularly while long verbs from Latin change ( 6 ) . Adjectives change in two ways for comparative and superlative degrees, such as “younger, youngest” and “more beautiful, most beautiful.” Such a variety of English vocabulary coming from Germanic and Latin also can be seen in long verbs and short idiomatic phrasal verbs. “Respect” can be said in an alternative way as “look up to” and also “endure” can be ( 7 ) with “put up with”.

Thus, English vocabulary has mainly made up of the mixture of Germanic and Latin words. To know the fact more simply we can notice ( 8 ) words are short or long. <sup>(B)</sup>The most important thing for us to use English seems to use short words in spoken English and long words in written English.

問1 本文中の(1)～(8)に入れる最も適切な単語を下記のア～エから選び記号で答えなさい。

- |     |               |                |                |             |
|-----|---------------|----------------|----------------|-------------|
| (1) | ア. By         | イ. As          | ウ. To          | エ. In       |
| (2) | ア. on         | イ. in          | ウ. at          | エ. to       |
| (3) | ア. immigrated | イ. transformed | ウ. transported | エ. imported |
| (4) | ア. went       | イ. sent        | ウ. brought     | エ. wrote    |
| (5) | ア. pleasant   | イ. old         | ウ. nowadays    | エ. present  |

- |     |              |              |            |             |
|-----|--------------|--------------|------------|-------------|
| (6) | ア. regularly | イ. logically | ウ. vainly  | エ. usefully |
| (7) | ア. said      | イ. replaced  | ウ. put     | エ. told     |
| (8) | ア. what      | イ. when      | ウ. whether | エ. while    |

問2 本文中の下線部(A)と(B)を日本語に訳しなさい。

問3 下記の1～10の英文の内容が本文の内容と一致する場合はTを、一致しない場合はFを解答欄に記入しなさい。

1. "Good" is a Germanic word.
2. Most of English words are Germanic.
3. The Anglo-Saxons came over to Britain in the fifth century.
4. Old English has the Danes' vocabulary.
5. The Normans lost the war in 1066.
6. The Norman people spoke Old French.
7. The rulers and common people spoke the same language.
8. "See" changes "see, saw, seen" as regularly as "arrive".
9. The comparative degree of "young" is "younger".
10. English words are made up of Germanic vocabulary.

第4問 下記の日本語を英文になおしなさい。

1. アメリカに行ったことがあります。
2. 朝は何時に起きますか？

(一般) 静岡市立清水看護専門学校

令和七年度生 入学試験問題 (国語)

(答えは全て別紙の解答用紙に記入すること)

※著作権者の許諾が得られなかったため、この問題・解答については非公開となります。  
設問等の構成は推薦試験を参考にしてください。

(一般) 静岡市立清水看護専門学校

令和7年度生 入学試験問題 (英語コミュニケーションⅠ・英語コミュニケーションⅡ)

※ 答えは全て解答用紙に記入すること

受験番号

氏名

第1問 下記の1～5のア～エの単語のうち下線部の発音が他と異なるものを1つ選び、記号で答えなさい。

- |    |                         |                      |                     |                     |
|----|-------------------------|----------------------|---------------------|---------------------|
| 1. | ア. <u>international</u> | イ. <u>concern</u>    | ウ. <u>further</u>   | エ. <u>research</u>  |
| 2. | ア. <u>approach</u>      | イ. <u>allow</u>      | ウ. <u>grow</u>      | エ. <u>open</u>      |
| 3. | ア. <u>contain</u>       | イ. <u>trade</u>      | ウ. <u>certain</u>   | エ. <u>education</u> |
| 4. | ア. <u>political</u>     | イ. <u>particular</u> | ウ. <u>character</u> | エ. <u>chapter</u>   |
| 5. | ア. <u>feature</u>       | イ. <u>culture</u>    | ウ. <u>fashion</u>   | エ. <u>change</u>    |

第2問 下記の1～10の英文の各空所に入れる適切な単語を下記の語群から選び、記号で答えなさい。

1. However, his opinion should not be seen in a total negative ( 1 ) .
2. Most of the people still received no enough support ( 2 ) the earthquake.
3. By 1880, free and compulsory elementary schooling was provided ( 3 ) all children.
4. The school system in the early twentieth century was still inadequate for ( 4 ) of society.
5. The examination was ( 5 ) in the last year of primary school at around the age of 11.
6. Such equality of opportunity would ( 6 ) more working-class children to enter university.
7. Most of the finance for local education is provided by ( 7 ) government.
8. The staffs of the school can ( 8 ) their own programs, books and methods of teaching.
9. Pupils move from primary schools to secondary schools ( 9 ) at the age of 11.
10. The reduced birth rate in recent years has led to a ( 10 ) in the number of school children.

語群

- |            |              |             |             |          |
|------------|--------------|-------------|-------------|----------|
| ア. taken   | イ. encourage | ウ. light    | エ. organize | オ. after |
| カ. central | キ. demands   | ク. normally | ケ. decrease | コ. for   |

第3問 次の英文を読んで、下記の質問に答えなさい。

William Shakespeare is the greatest dramatist in the world, who was active in the age of the queen Elizabeth I. His works such as *Hamlet* and *Romeo and Juliet* are still performed today in our world. He has had much influence ( 1 ) the theatrical world. But English itself has the legacy of Shakespeare. “To be or not to be; that is the question.” may be the most famous expression even now used in English. There are a lot of other Shakespeare’s words and phrases ( 2 ) people use without knowing.

If most of English speakers hear “to be or not to be,” they will notice that it is the well-known line from *Hamlet*. But in what situation did Hamlet say so? Hamlet was Denmark’s prince ( 3 ) father’s ghost told that he was murdered by his brother, Claudius. The ghost made his son swear to take revenge on his murder while Hamlet was depressed about his mother’s too early remarriage with his uncle, King Claudius. <sup>(A)</sup>His father was killed by his uncle and his mother became the murderer’s wife. He did not want to live but should live to revenge for his father. This struggle might have ( 4 ) him say the most famous line. We can say “To be or not to be” when we are in such a trouble.

Billy Joel, an American singer, has sung “Honesty” since 1978. In the lyrics, there is an expression, “If I wear my heart out on my sleeve.” That is an English idiomatic expression, “wear one’s heart on one’s sleeve” which means to allow one’s feeling to be seen. But Iago, one of Shakespeare’s famous villains, said “wear my heart on my sleeve” in *Othello*. Actually, the ( 5 ) that Shakespeare wrote more than 400 years ago is still used in English.

<sup>(B)</sup>In Japan, an ice-breaking can be done just after some workshop or lecture begins. It can be a self-introduction which each participant makes in ( 6 ) to relax one another. But “ice-breaking” itself is not an English word in a dictionary. We can find the original phrase, “to break the ice” in a dictionary. It ( 7 ) to do or say something to remove or reduce awkwardness or tension, especially at a first meeting or at the start of a party. As a matter of fact, it is Shakespeare’s phrase he wrote in one comedy, *The Taming of the Shrew*.

Thus, there are more than a few expressions that Shakespeare composed in his plays and we use them ( 8 ). Shakespeare left us 37 plays as a world legacy. And also we use his phrases as an English legacy.

問1 本文中の(1)～(8)に入れる最も適切な単語を下記のア～エから選び記号で答えなさい。

- |     |           |               |               |             |
|-----|-----------|---------------|---------------|-------------|
| (1) | ア. at     | イ. on         | ウ. for        | エ. above    |
| (2) | ア. why    | イ. how        | ウ. what       | エ. which    |
| (3) | ア. whose  | イ. that       | ウ. when       | エ. where    |
| (4) | ア. forced | イ. made       | ウ. caused     | エ. got      |
| (5) | ア. word   | イ. depression | ウ. expression | エ. sentence |
| (6) | ア. order  | イ. come       | ウ. speech     | エ. purpose  |

- (7)      ア. says                      イ. has                      ウ. tells                      エ. means
- (8)      ア. clearly                      イ. certainly                      ウ. unknowingly                      エ. intentionally

問2 本文中の下線部(A)と(B)を日本語に訳しなさい。

問3 下記の1～10の英文の内容が本文の内容と一致する場合はTを、一致しない場合はFを解答欄に記入しなさい。

1. William Shakespeare was a dramatist in the age of the queen Elizabeth I.
2. Few of Shakespeare's words and phrases are used in English.
3. Most of English speakers know that "to be or not to be" is the famous line from *Hamlet*.
4. Hamlet's father was killed by Claudius.
5. Hamlet wanted to live to revenge for his mother.
6. Billy Joel is a British singer.
7. "If I wear my heart out on my sleeve" is sung by Billy Joel.
8. "Wear one's heart on one's sleeve" means to show one's feeling.
9. An ice-breaking can be done before a lecture begins.
10. "To break the ice" is Shakespeare's phrase he wrote in *The Taming of the Shrew*.

第4問 下記の日本語を英文になおしなさい。

1. この赤ちゃんは去年生まれました。
2. 太陽は西に沈みます。

(一般) 静岡市立清水看護専門学校

令和 7 年度生 入学試験問題 (数学 I・数学 A)

受験番号

氏名

注意事項

1. 解答は、答だけを別紙の解答用紙に記入して下さい。
2. 計算には別紙の計算用紙を使い、計算用紙は持ち帰って下さい。
3. 問題は、声を出して読んではいけません。

問題

**1** 次の (1) ~ (6) に答えなさい。

(1)  $(x^2 + x - 1)(x^2 - x - 1)$  を展開せよ。

(2)  $\sqrt{320} + \sqrt{45} - 2\sqrt{125}$  を計算せよ。

(3) 不等式  $\frac{3x-4}{2} < 2x-1 < 11-x$  を解け。

(4) 軸が直線  $x=1$  で、2点  $(0,1)$  と  $(3,-5)$  を通る放物線をグラフにもつ 2次関数を求めよ。

(5)  $AB=3$ ,  $BC=8$ ,  $CA=7$  である  $\triangle ABC$  において、頂点 A から辺 BC に垂線 AH を下ろすとき、AH の長さを求めよ。

(6) A 組 26 名と B 組 24 名にある科目の試験を行なった結果、A 組の平均点は B 組の平均点より 2.5 点高く、A 組と B 組をあわせた全体の平均点は 68.2 点であった。このとき、A 組の平均点を求めよ。

選択問題 **2**, **3**, **4** につづく

## 選択問題

次の問題 **2**, **3**, **4** の中から, 2 題を選択して解答しなさい。

- 2** 当たりくじ 4 本を含む 10 本のくじの中から, 引いたくじはもとに戻さないで, 1 本ずつ 2 回続けてくじを引く。このように引いた 2 本のくじについて, 次の確率を求めよ。

- (1) 2 本が両方とも当たる確率。
- (2) 2 本のうち 1 本だけが当たる確率。

- 3**  $\triangle ABC$  の辺  $AB$  を  $1:3$  に内分する点を  $R$  とし, 辺  $AC$  を  $4:3$  に内分する点を  $Q$  とする。線分  $BQ$  と線分  $CR$  の交点を  $O$  とし, 直線  $AO$  と辺  $BC$  の交点を  $P$  とする。このとき, 次の (1), (2) に答えよ。

- (1)  $BP:PC$  を求めよ。
- (2)  $\triangle ABC$  の面積が 1 のとき,  $\triangle OBC$  の面積を求めよ。

- 4** 整数  $a$  を 7 で割ると 2 余り, 整数  $b$  を 7 で割ると 6 余る。このとき, 次の (1), (2) に答えよ。

- (1)  $4a + 3b$  を 7 で割った余りを求めよ。
- (2)  $a^2 - b^2 + n$  を 7 で割った余りが 5 になるような最小の正の整数  $n$  を求めよ。